

グローバルに分散された開発・生産拠点

DMG MORIはグループ内最大規模の伊賀事業所やドイツのフロンテン工場をはじめとして国内外に開発・生産拠点を有し、需要地での生産を可能にしています。このことは、輸送の効率化に加え、多様なお客様ニーズへの迅速な対応を可能にしています。また地政学リスクに備え、事業の継続性にも貢献します。



ドイツ



DMG MORI フロンテン工場

世界最大級の5軸加工機の
生産工場

DMU / DMCシリーズ他の組立



DMG MORI
ビーレフェルト工場



DMG MORI
ゼーバッハ工場



DMG MORI
Ultrasonic Lasertec工場

ヨーロッパ



DMG MORI
ポーランド工場 (ポーランド)



DMG MORI
ベルガモ工場 (イタリア)



DMG MORI
トルトナ工場 (イタリア)

インド



Lakshmi Machine
Works Limited (生産委託)



日本

伊賀事業所

世界最大級の複合加工機、ターニングセンタ、マシニングセンタの生産工場



奈良事業所

工作機械業界で世界最大級の自動化システムターンキー工場



アメリカ



デービス工場

グループ企業（日本）

中国



天津工場



平湖 (Pinghu)工場



マグネスケール



太陽工機^{※1}



DMG MORIキャストック



DMG MORI Precision Boring (倉敷機械)^{※2}



サキコーポレーション

※1 グローバルブランド名称: DMG MORI Precision Grinding ※2 2024年1月連結グループ化

グループ会社のシナジー

旧森精機製作所と独ギルデマイスター (DMG) 社が2016年に完全経営統合して誕生したDMG MORI。統合以前から、企業買収や事業継承により、積極的に技術、ノウハウを取り込み、事業成長に繋げてきました。今後も、内部成長に加え、適宜M&Aを行うことにより、お客様にとってのベスト・パートナーであり続けます。

日立精機 (日本)の事業継承

切削系複合加工機に強みを持つ同社の事業譲受により、製品ラインの強化と同時に、旧森精機製作所の販売プレゼンスを、中部・西日本から東日本にも拡大。

TAIYO KOKI

(株)太陽工機をグループ会社化

業界初の立形研削盤を開発した同社のグループ会社化により、切削工程から研削工程まで一気通貫で提供可能に。

DIXI machines (スイス)買収

きさげ技術を含む、工作機械の高精度・高剛性技術を獲得。旧森精機製作所初の海外生産拠点として、海外生産ノウハウを蓄積。



1948

旧GILDEMEISTER (ギルデマイスター)社

Deckel Maho AG

立形フライス盤、NCボール盤、マシニングセンタで業界でも卓越した知見を有していた同社の事業譲受が、のちの5軸加工機での技術優位につながる。

FAMOT

高品質のターニングセンタに強みを有していた同社のグループ化が、その後中欧最大の工作機械基幹部品の生産拠点に発展。

1994

1999

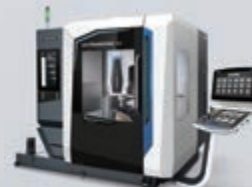
2001

2002

2007

SAUER GmbH & Co.

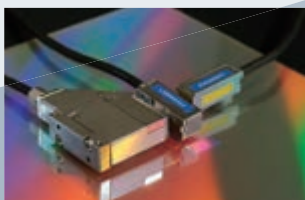
同社の子会社化により、セラミックス、ガラス等の脆性材料やシリコンの加工を可能にする超音波技術を獲得。



Magnescale

現ソニーグループ(株)より
超精密計測機器事業を買収し、
(株)マグネスケール設立

半導体製造装置や工作機械
の重要部品である、スケール
やセンサなどの超精密計測機
器技術を獲得。



DMG MORI

CASTECH

DMG MORIキャステック(株)
(旧:(株)渡部製鋼所)
をグループ会社化

ベッド、コラムなど鋳物の内製
化により、安定供給と品質向
上を実現。

(株)アマダより
小型旋盤事業を譲受

製品ポートフォリオに小型旋盤
が加わる。ワシノブランドとし
て展開。

DMG MORI

- ✓ グローバル・ワンの
工作機械メーカー
- ✓ ワンストップでお客様の
課題解決
- ✓ 日、欧、米を融合した
企業文化

2008

2009

2010

2015

2016

2020

2024

DMGと協業開始

DMGと完全経営統合

saki

(株)サキコーポレーション
をグループ会社化

実装基板や半導体のインライ
ン自動検査システムメーカー
のグループ化。次世代通信シ
ステム、EV化分野での顧客層
拡大に貢献。

DMG MORI

DIGITAL

DMG MORI Digital(株)
をグループ会社化

工作機械関連ソフトウェア開
発会社として、CELOS Xやmy
DMG MORI等を開発。



KURAKI

倉敷機械(株)をグループ会社化

4月1日よりDMG MORI Precision Boring
株式会社へ社名変更(予定)。

同社が強みをもつCNC横中ぐりフライス
盤により、製品ラインをさらに強化。同時
に、DMG MORIの販路を活かし、CNC横
中ぐりフライス盤をグローバルに拡販。

グループ会社のシナジー

株式会社マグネスケール

Magnescale

神奈川県伊勢原市鈴川45番地 <https://www.magnescale.com>

磁気と光の超精密位置検出技術で製造・計測装置の高精度化に貢献

株式会社マグネスケールは、磁気やレーザ光などを検出原理とした高精度位置検出システムを、工作機械や産業機械の分野に半世紀以上提供し続けています。社名にもなっている「マグネスケール」は磁気の特長を活かし、金属切削のような過酷な現場でも信頼性を発揮します。「レーザスケール」は世界最高レベルの分解能2.1ピコメートルを達成し、最先端の半導体製造装置や超精密加工機の品質向上に貢献しています。高精度な位置検出システムを応用した「デジタルゲージ」は製造・組立工程で発生する「測る」をデジタルで支えます。株式会社マグネ

スケールは、JCSS(Japan Calibration Service System=計量法トレーサビリティ)の長さや角度の校正事業者にも認定されており、国家標準に準拠したトレーサブルな製品を提供します。工作機械及び検査機器、半導体製造装置においては超高精度の要求が高まっており、高精度スケールの需要が急速に拡大しています。安定かつ持続的な供給体制を実現するため、DMG森精機の創業の地である、奈良に新工場を建設することを決定しました。供給数量の強化とBCP対策により、お客様に安心してご使用いただくことで、企業価値を高めてまいります。



株式会社太陽工機 (ブランド名: DMG MORI Precision Grinding)

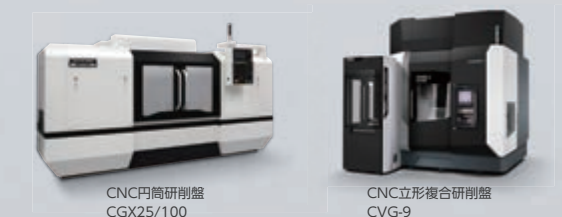
TAIYO KOKI

新潟県長岡市西陵町221番35 <https://www.taiyokoki.com/>

カスタム対応でお客様のニーズを実現 研削盤の総合メーカーへ

株式会社太陽工機は、卓越した創造性と技術力で立形研削盤を開発した研削盤の専門メーカーです。金属加工の最終工程を担う研削盤は、工作機械の中でも最も高い精度を求められます。太陽工機はお客様の多様なニーズに応えるために、量産部品対応の小型機から多品種少量生産向けの大型機まで幅広い展開で、自動化までのトータルソリューションを提供しています。創業は1986年。2001年にDMG森精機グループの一員となり、2007年にはJASDAQスタンダード市場への上場を果たし、現在は、東証スタンダード市場へ移行しました。同社は2019年度には創業以来初となる売上高100億円を達成しました。

半導体製造装置、風力発電などの新エネルギー分野、医療関連、電気自動車関連の市場が拡大し、より高精度の部品が求められている中で、同社の研削盤需要も増加していくことが予想されます。2023年度は再び売上高100億円を達成。2024年度には円筒研削盤の複合機の投入やドイツ・インドへの駐在員の増員を予定しており、海外比率を増加させることで売上高過去最高の更新を目指します。また、今後建設を予定している新本社工場においては、より高精度の研削盤の開発製造を行うことで研削盤需要の増大に対応し、2030年までには売上高200億円を目指して、収益の拡大と企業価値増大に努めてまいります。



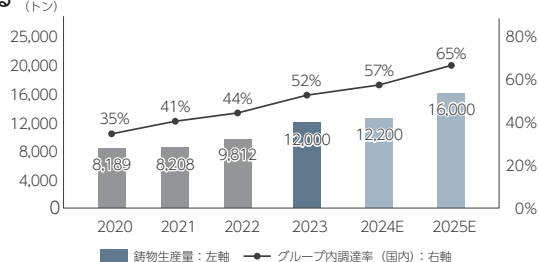
グリーンで高品質な鋳物製品の安定供給

DMG MORIキャストック株式会社は、工作機械の主要部品であるベッド、コラムなどの鋳物を生産しています。鋳物は、工作機械の精度、剛性、耐久性を決める重要な部品であり、高い品質の維持と安定的な調達量を確保することが重要です。また、鋳物の製造や調達には多くのCO₂排出を伴うため、その対策も必要です。これらの課題に対応するために、本社工場を建て替え、生産能力の拡大及び生産設備の入れ替えを実施しました。鋳物の生産能力は、2023年で年間1.2万トン弱でしたが、2025年には年間1.6万トン

程度になる予定です。これは、DMG森精機の鋳物の年間必要量の65%程度に相当します。また、新工場の建設に伴い、2023年1月より従来のコークス炉から電気炉に切り替えました。電気炉では、CO₂フリー電力と再生可能エネルギーを利用しています。DMG MORIキャストックのCO₂排出量は、2020年実績で年間6,665トンでしたが、2025年には年間140トン（2020年比98%減）まで削減する計画です。DMG MORIキャストックはDMG森精機の鋳物の安定調達に貢献し、CO₂削減を進め環境保護に努めます。



鋳物生産拡大による
安定調達

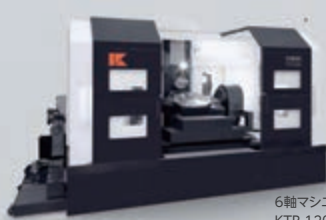


倉敷機械株式会社 (2024年4月1日より、DMG MORI Precision Boring株式会社) — KURAKI

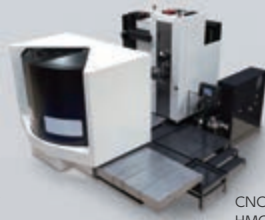
大物・重量ワーク、重切削加工に最適な横中ぐりフライス盤をグローバル展開へ

2024年1月よりDMG森精機グループに加わりました倉敷機械株式会社は、横中ぐりフライス盤の専門メーカーです。当時から鉄工業や機械産業の集積地であった新潟県長岡市で1938年に創業し、現在では、長岡本社・工場その他、米国に拠点を有し、販売及び迅速なサービス体制を構築しています。主力の横中ぐりフライス盤は圧倒的な高トルクと主軸剛性が特徴で、重量ワークや難削材を扱う自動車・建機・インフラ・エネルギー・船舶・航空宇宙など、幅広い業界でご活用いただいています。また近年、従来の横中ぐりフライス盤から発展した6軸（5軸+中ぐり軸）加工機KTR-1200や、設置面積やワーク重量など

幅広いニーズに対応したHMC+シリーズなどもラインアップに加えてきました。サービス体制面でもユーザー様から高いご評価をいただき、リピート率の高さがクラキファンの多さを物語っています。他にも産業機械分野では、EVモーターなどの試作用途向けのノッキングマシンや、工作機械の稼働に欠かせないCAD / CAMソフトの開発・販売も行っています。DMG森精機グループの一員として、2028年には売上高100億円を達成できるよう、更に魅力ある製品づくりと、欧州をはじめグローバルな販売拡大に取り組んでまいります。



6軸マシニングセンター
KTR-1200



CNC横中ぐりフライス盤
HMC+110



中ぐり主軸による
大径ボーリング加工

グループ会社のシナジー

DMG MORI Digital株式会社

DMG MORI

DIGITAL

北海道札幌市厚別区下野幌テクノパーク1丁目1番14号 <https://www.dmgmori-digital.co.jp/>

ITソリューション開発でMXの推進に貢献

DMG MORI Digital株式会社は、1980年に北海道大学発ITベンチャー「株式会社ビー・ユー・ジー」として札幌に設立、ハードウェアとソフトウェアの高い技術力を背景に、コンピュータに関する最先端の技術開発を行っています。2008年にDMG森精機のグループ会社となって以降、操作性が高く競争力のある次世代オペレーションソフトウェア「CELOS X / MAPPS」や“ポストプロセッサ・切削加工シミュレーション・切削力最適化機能”の3機能を1つに統合した「CELOS DYNAMICpost」などのソフトウェア開発に携わっています。

機械をネットワークに接続するコネクティビティ分野の開発

も行っています。

2023年に提供を開始した「DMG MORI GATEWAY」は、お客様の工場内にある機械設備やネットワーク環境に応じて、ハードウェアの提供、ネットワークの構築、導入作業、クラウドへの接続までをワンストップで対応するサービスです。また、2023年4月には本社棟・制御開発棟に隣接する新たな開発棟（西棟）をオープンし、より快適で効率の良い開発環境が整いました。この環境も活かして優秀なIT人材を採用・育成し、質の高いITソリューション開発を行うことにより、DMG MORIが目指す「マシニング・トランスフォーメーション（MX）」の推進に貢献します。



テクニウム株式会社

TECHNIUM

東京都江東区枝川3丁目1番4号 DMG MORI東京デジタルイノベーションセンタ <https://www.technium.net/>

お客様工場のDXを支援

DMG森精機のお客様工場におけるデジタル変革（DX）を支援するべく、2018年、DMG森精機と野村総合研究所は共同でテクニウム株式会社を設立しました。テクニウムは、グローバルに5万社を超えるお客様に登録いただいているカスタマーポータル「my DMG MORI」の日本版を開発・運営しています。「my DMG MORI」は、①お客様の所有する機械のマニュアル、仕様書、図面の閲覧、②修理・復旧の依頼、交換部品の発注、③機械操作の習得を目的としたeラーニングやDMG MORIアカデミーへの予約、等をオンラインで行える統合的なプラットフォームです。2023年には、

DMQPのオンラインストアも開設し、幅広いラインアップの商品をワンクリックで手配することができるようになりました。ほかにも、幅広いサービスとソフトウェアを提供しています。当社のIoT化サービスは、DMG森精機製の機械に限らず、他社製の機械や工作機械以外の設備にも接続可能です。国内で既に約5,000台の機械がクラウドに接続されています。IoTを通じて、多くのお客様の工場で遠隔での稼働監視と予知保全を実現しています。今後も、商品・サービスの拡充を図り、包括的なデジタルソリューションプロバイダとしてお客様のMXをサポートしていきます。



株式会社サキコーポレーション

SAKI

東京都江東区枝川3丁目1番4号 DMG MORI東京デジタルイノベーションセンタ <https://www.sakicorp.com/>

電子部品実装工程向け自動検査装置で工場の製造品質に貢献

株式会社サキコーポレーションは、電子モジュール用自動外観検査システムを開発・製造・販売しています。実装基板やパワー半導体を中心に、これらの製造工程で目視に代わり電子基板の画像を撮像して良品 / 不良品の自動判定をする品質検査ソリューションを提供しています。電子モジュールは、自動車や飛行機、スマートフォンやパソコン、通信基地局やデータサーバなどの心臓部と言えます。エネルギーの効率的な利用にも重要な役割を担います。その品質を検査し製造不良をなくすことで、サステナブルな社会の実現に貢献しています。

電子モジュールの高密度実装工程や半導体後工程でインライン自動検査を実現する高速X線自動検査装置や、多彩なオプション機能で拡張性に優れた進化した検査装置、また、統計的工程管理システムなどは、製造工程全体の品質を自律的に管理する自動検査のトータルソリューションで社会の課題解決に貢献します。この社会課題解決により、事業の拡大を図ってまいります。



高速インラインX線自動検査装置

株式会社T Project

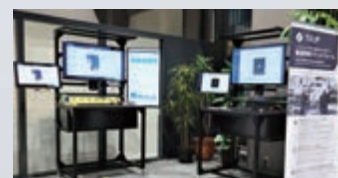
T Project

東京都江東区枝川3丁目1番4号 DMG MORI東京デジタルイノベーションセンタ <https://tprj.co.jp/>

現場主導のDX化を実現するローコードプラットフォーム「TULIP」を販売

株式会社T Projectは、2020年9月の設立以来、米国 Tulip Interfaces社が開発したクラウドベースの製造支援アプリケーション作成プラットフォーム「TULIP(チュリップ)」の日本国内での販売サービスを行っています。TULIPはローコードのためITの専門知識不要で開発・運用できるうえ、生産設備や外部システム・サービスなどとの連携も容易です。既にDMG MORIのグローバル生産拠点で導入が進んでおり、生産性向上、品質改善に貢献しています。さらに、TULIPは少ない教育時間で利用が可能となるこ

と、報告文書の作成、トレーサビリティにも優れていることなどから様々な分野の製造業に対象が広がっています。展示デモでTULIPを体験できるTULIPエクスペリエンスセンタ(TEC)を2022年から展開しており、2023年9月には仙台・奈良でも開設し、東京・名古屋・浜松・金沢と合わせて全国6カ所となりました。TECでの体験を通じてTULIPの販売促進を図っています。



株式会社WALC

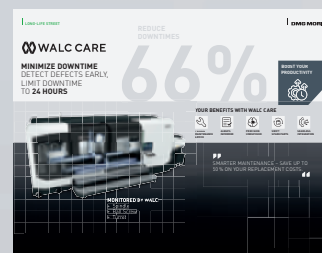
walc

東京都渋谷区桜丘町13-15 <https://walc.co.jp/>

将来技術探索の拠点、ソフトウェアサービス提供の新会社

2022年4月1日に「株式会社WALC」を東京・渋谷に設立しました。WALCは、製造業のデジタル革命を主導する人材の育成の場として2017年に設立した「先端技術研究センター」を引き継ぎ、製造業のデジタル・トランスフォーメーション(DX)を推進するソフトウェアを提供することを目的としています。“WALC”はポーランド語でワルツを意味し、AI(人工知能)、IoT(Internet of Things)、クラウドコンピューティングを主要な3拍子として使いこなせる人材を育成し、未知なる技術を探索し、未来を切り拓いていくことを使命としています。2023年には自律走行ロボットWH-AMR(Autonomous

Mobile Robot)の開発をDMG森精機から移譲され、工作機械と連携して工具・ワークの搬送を行うソリューションとして稼働率向上・省人化に貢献しています。また、工作機械の予知保全を行うヘルスマonitoringサービス「WALC CARE」を簡単に導入できる「WALC CARE KIT」を開発し、お客様の設備の稼働率最大化を支援してまいります。



会社の概要

会社名	DMG森精機株式会社	
資本金	51,115百万円	
設立	1948年10月	
本店(登記上)	〒639-1160 奈良県大和郡山市北郡山町106番地 TEL：0743-53-1125(代)	主な事業内容
グローバル本社	東京グローバルヘッドクォータ 〒135-0052 東京都江東区潮見2丁目3-23 TEL：03-6758-5900(代)	工作機械(マシニングセンタ、ターニングセンタ、複合加工機、5軸加工機、アディティブ・マニファクチャリング機及びその他の製品)、ソフトウェア(ユーザーインターフェース、テクノロジーサイクル、組込ソフトウェア等)、計測装置、修理復旧サポート、アプリケーション、エンジニアリングを包括したトータルソリューションの提供
第二本社	奈良商品開発センタ 〒630-8122 奈良県奈良市三条本町2番1号	従業員数
		13,484名(連結)
		Webサイト
		https://www.dmgmori.co.jp

IRカレンダー

DMG森精機株式会社

2024年3月28日	第76回 定時株主総会	2024年7月31日	2024年度 上半期決算発表(予定)
2024年5月7日	2024年度 第1四半期決算発表(予定)	2024年11月1日	2024年度 第3四半期決算発表(予定)

株主メモ

事業年度	毎年1月1日～12月31日	同連絡先	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 電話：0120-782-031(通話料無料) 受付時間 9:00～17:00 (土日祝日および年末年始12/31～1/3を除く)
期末配当金 受領株主確定日	毎年12月31日	上場証券取引所	株式会社東京証券取引所 プライム市場
中間配当金 受領株主確定日	毎年6月30日	公告の方法	電子公告により行う 公告掲載URL https://www.dmgmori.co.jp (ただし、電子公告によることができない事故、その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に掲載いたします。)
定時株主総会	毎年3月		
株主名簿管理人 および特別口座 の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社		

(ご注意)

- 株券電子化に伴い、株主様の住所変更、単元未満株式の買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人(三井住友信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三井住友信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三井住友信託銀行)にお問い合わせください。
- 払渡しの期間経過後の未受領の配当金につきましては、三井住友信託銀行全国本支店(コンサルティングオフィス・コンサルプラザを除く)でお支払いいたします。

Webサイトのご案内

Webサイトにて当社の企業情報を随時公開しています。

商品紹介、各種リンク、サポート情報などを掲載しているほか、コーポレートページではニュースリリースなどもご覧いただけます。また、投資家情報ページにて決算説明会の様子をオンデマンド配信しています。

<https://www.dmgmori.co.jp/corporate/ir/>



TOPページ



コーポレートページ



投資家情報ページ

DMG MORIは、以下のSNSで情報発信しています。



X



Instagram



LinkedIn



YouTube



Facebook

デジタルツインショールームのご案内

当社Webサイトに公開のデジタルツインショールームでは、伊賀、奈良、ドイツ・フロンテン工場内のショールームをフルCG制作で再現しています。機械の周囲を確認できる360°VIEWや機内VIEW機能など、デジタル空間でしかできない体験を提供しています。日本語、英語、ドイツ語、中国語の4言語に対応し、機械だけでなく、自動化システムや加工ワーク、治具・工具・周辺装置などのコンテンツを再現し、製品情報やカタログ、展示に応じた特集ページ、関連動画にも直接つながります。1月22日から2月2日まで開催されたフロンテンオープンハウス(展示会)では、出展機をフルCGで公開し、現地に行けないお客様にも最新テクノロジーをご覧いただきました。

三重県 伊賀
デジタルツインショールーム



TOP VIEW



360°VIEW

ドイツ バイエルン州
フロンテンオープンハウス
デジタルツインショールーム



株主総会会場ご案内図



会場

奈良県大和郡山市北郡山町211番地3
DMG MORI やまと郡山城ホール 大ホール

お知らせ

ご来場にあたりましては、当社として専用の駐車場は
ご用意しておりません。
また、会場までのシャトルバスの送迎はございません。
公共交通機関のご利用をお願い申し上げます。

鉄道のご案内

- ◎近鉄郡山駅より 徒歩7分
- ◎JR郡山駅より 徒歩15分

バスのご案内

- ◎奈良交通バス
停留所「やまと郡山城ホール」下車すぐ
- ◎大和郡山市コミュニティバス
元気城下町号・元気平和号（近鉄郡山駅方面行き）
停留所「やまと郡山城ホール」下車すぐ



見やすいユニバーサルデザイン
フォントを採用しています。

